

佐野市小中義務教育学校PTA連絡協議会長
佐野市教育委員会教育長
佐野市立小・中学校長会長
佐野市立〇〇〇〇学校長
佐野警察署長

山越智行
津布久貞夫
野城久雄
〇〇〇〇
神山政明

佐野市の子供たちを守り、育てるために、 **スマートフォン・携帯電話等**の利用のルールとマナーについて 家庭でしっかりと話し合ひましょう。



スマートフォンや携帯電話、ゲーム機等を使った不適切なインターネットの利用により、SNS上のいじめ、個人情報の流出、不適切な写真や動画の投稿、性犯罪被害、ネット依存、ゲーム依存、生活習慣の乱れ等の問題が生じています。

これらの危険から子供たちを守るため、以下の点について、御理解と御協力をお願いします。

ネットトラブルの危険から子供たちを守るために、 保護者ができる5つのポイント

- 1 家庭のルールを子供と一緒に作りましょう。
- 2 率先してマナーを守り、よい手本になりましょう。
- 3 フィルタリングや時間管理等のペアレンタルコントロールで安全な利用環境を整えましょう。
- 4 子供の利用状況を確認しましょう。
- 5 家庭で作ったルールが守られているか確認しましょう。

※ フィルタリング…インターネットで閲覧できる内容を制限すること

※ ペアレンタルコントロール…子供の安全のために保護者がネット利用環境を整えてあげること

★スマートフォンや携帯電話等は「保護者」が購入して、子供に貸与するものです。

契約者は「保護者」

子供を守る主体は「保護者」

◆◆◆家庭で取り組む情報モラル◆◆◆

◇ インターネット利用の「光」と「影」を理解しましょう。

【 光の部分 】

- ・世界中からいろいろな分野の情報を集めることができる。
- ・自らを表現し、情報を発信できる。
- ・一人一人に応じた課題により、自分のペースで学習できる。
- ・コミュニケーションの相手が広がる。
- ・情報を発信した結果、他の人から評価してもらえる。



- 学びに対する興味・関心・意欲が高まる。
- 自発的な学びができる。
- 生活の楽しみが増える。
- 家族や友達とのコミュニケーションが増え、友人が増える。



【 影の部分 】

- ・誤った情報や不適切な情報に触れることがある。
- ・ホームページ、メール、掲示板などに不適切な情報や無責任な情報を発信する。
- ・特定の人との限られたコミュニケーションになりがちである。
- ・匿名性を利用して他人を誹謗中傷する。
- ・自分が求める情報だけの偏った情報源に接しやすい。



- 生活体験・直接体験が不足しがちになる。
- 人とのふれあいや心の交流が希薄になりやすい。
- 誤った情報や作為的な情報に惑わされ、犯罪の被害者や加害者になるおそれがある。
- 生活習慣が乱れ、学習に対する意欲が減退するおそれがある。

参考資料：栃木県教育委員会 リーフレット「家庭で取り組むネット社会のABC」

◎ 保護者としてできること

- ① **保護者も学び**、インターネットやゲームの知識を深める。
- ② 学校との連携や**保護者同士の連携**を図る。
- ③ **親子のコミュニケーション**を大切にする。

子供たちが安全に賢く
利用できるよう一緒に
考えていきましょう。



⇒ 子供の言葉に耳を傾け、子供から相談できる雰囲気づくりを！

相談窓口

◆ 一人で悩まないで、相談しよう ◆

○24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)

☎ 0120-0-78310

※毎日24時間対応しています。

○ヤングテレホン(栃木県警察)

☎ 0120-87-4152

※月～金曜日の9時～16時につながります。

※☎#9110でも最寄りの警察の相談窓口につながります。

○佐野市教育センター 教育相談専用電話

☎ 0283-20-3048

※様々な悩みや困りごとに対応しています。

○「まもろうよ ころろ」(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>

※電話やチャットなど、いろいろな相談窓口

を紹介しています。

○子どもの人権110番

☎ 0120-007-110

※最寄りの法務局につながります。

○チャイルドライン

(NPO法人チャイルドライン支援センター)

☎ 0120-99-7777

※毎日16時～21時につながります。